

平成30年9月3日(月)
国土交通省 関東地方整備局
利根川上流河川事務所

記者発表資料

平成30年度 第26回「治水の日」式典
～利根川の安全を誓う～

昭和22年9月のカスリーン台風の甚大な災害の教訓を踏まえ、その記憶を後世に語り継ぐとともに犠牲者のご冥福をお祈りし、利根川の治水事業の重要性を広く理解して頂くことを目的として、今年も、「治水の日」式典を開催します。

「治水の日」式典は、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りする「慰霊式典」とカスリーン台風の教訓を後世に語り継ぐための「継承式典」の2部構成で実施します。

なお、詳細は別紙のとおりです。

「治水の日」慰霊式典

日時:平成30年9月16日(日) 9:30~10:00 (9:00受付開始)
場所:埼玉県加須市新川通地先 カスリーン公園

「治水の日」継承式典

日時:平成30年9月16日(日) 10:45~12:15 (10:00受付開始)
場所:埼玉県加須市上三俣 2255 パストラルかぞ 小ホール

※報道関係者の方々には、式典会場に受付を用意しております。
事前登録は不要です。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、茨城県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ、刀水クラブ・テレビ記者会、千葉県政記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 利根川上流河川事務所

副所長 鈴木 浩之 (すずき ひろゆき) TEL 0480-52-3952
建設専門官 大須賀 勝 (おおすが まさる) TEL 0480-52-3921
FAX 0480-52-3979

平成30年度 第26回「治水の日」式典 概要

【開催日：平成30年9月16日（日）】

利根川上流河川事務所

1. カスリーン台風について

昭和22年9月、カスリーン台風は、関東で死者約1,100人に達する大水害をもたらしました。

利根川流域においては、利根川上流部の山岳地帯で約300ミリから500ミリという記録的な大雨をもたらし、利根川は大洪水となり、いたる所で堤防が決壊しました。

埼玉県北埼玉郡東村（現：加須市）では、9月16日未明に利根川の堤防が約350mに渡って決壊し、その濁流が東京都まで達する未曾有の大災害となりました。

2. 「治水の日」式典について

昭和22年のカスリーン台風の教訓を、風化させることなく、末永く次の世代に語り継ぎ、利根川の治水事業の重要性を広く理解して頂くとともに、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りし、このような水害を二度と起こさないよう、決意を新たにす機会として、平成4年から利根川の堤防が決壊した日である9月16日を「治水の日」と定め、以来、毎年「治水の日」式典を開催しています。

3. 平成30年度式典について

「治水の日」式典は、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りする「慰霊式典」とカスリーン台風の教訓を後世に語り継ぐための「継承式典」の2部構成で実施します。

■ 「治水の日」慰霊式典

- ・ 日 時：平成30年9月16日（日）9：30～10：00
- ・ 場 所：埼玉県加須市新川通地先 カスリーン公園
- ・ 式次第：一. 開 式
 - 一. 式 辞
 - 一. 挨拶
 - 一. 来賓紹介
 - 一. 献 花
 - 一. 黙 禱
 - 一. 閉 式

- ・ 式典参加者：ご遺族、利根川治水同盟、自治体首長。
- ・ 報道関係者の方々には、式典会場に受付を用意しております。事前登録は不要です。
- ・ 一般の方についても立席による見学は自由です。

■「治水の日」継承式典

- ・日時：平成30年9月16日（日）10：45～12：15
- ・場所：埼玉県加須市加須市上三俣 2255 パストラルかぞ 小ホール
- ・式次第：
 - 一、開式
 - 一、式辞
 - 一、挨拶
 - 一、来賓挨拶
 - 一、来賓紹介
 - 一、治水事業に関わる話題提供
 - 一、「オーラルヒストリー 水魔の語り部たち 2018」上映
 - 一、決意文の宣誓
 - 一、閉式

- ・式典参加者：
 - ・ご遺族
 - ・地元自治会等
 - ・利根川治水同盟
 - ・自治体首長、国会議員、埼玉県議会、群馬県議会、加須市議会、久喜市議会
 - ・都県関係、国土交通省関係

合計 約200名

- ・継承式典には一般の方々にもご参加頂けます（先着100名）
- ・報道関係者の方は、式典会場に受付を用意しております。事前登録は不要です。

4. 開催場所



「治水の日」慰霊式典会場
カスリーン公園



「治水の日」慰霊式典会場
パストラルかぞ

「治水の日」慰霊式典会場（カスリーン公園）から
「治水の日」継承式典会場（パストラルかぞ）への移動は、お車で20分程度です。